

「まちかど雛めぐり」ボランティア活動

二月二十一日から三月八日まで、「人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり」が行われました。今年も岩槻班退職校長会は、東玉大正館で、ボランティア活動を行いました。

東玉大正館には、江戸時代から昭和時代までのひな人形やつるし雛が飾られていました。岩槻班退職校長会では、期間中毎日二人一組で、来館者に展示されている雛人形やつるし雛の説明をしたり、記念写真のお手伝いをしたりしました。古くから大切にされてきたひな人形やつるし雛を見学し、お雛様のように並んで写真を撮られた方は皆優しい笑顔になり、私たちも自然と優しい顔になりました。

今後とも、岩槻の雛祭りを多くの人に楽しんでもらえるよう、「人形のまち」にある岩槻班退職校長会として、この活動を大切にしていきたいと思っています。



受付風景



東玉大正館の展示